



## 1学期終業式 ～有意義な夏休みを過ごしましょう～

1学期終業式の日になりました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解と、多大なるご協力につきまして、大変ありがとうございました。また、明日からの夏休みが、子どもたちにとって安全で有意義な37日間になりますよう、引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。



4月9日にスタートした1学期ですが、71日間の授業日があっという間に過ぎて、もう終業式の日を迎えることになってしまいました。皆さんは、どう感じていますか？

1学期の始業式に「継続は力なり」という話をしました。相生小学校の目標である「考える子・思いやりのある子・たくましい子」を目指して、自分に取り組むことを見つけ、続けて頑張ってくださいと皆さんに話しました。きっと、皆さんは、自分の目標や取り組むことを見つけ、71日間頑張ってきたと思います。その頑張りは、担任の先生から渡される通知表にしっかり書かれています。先生方は、皆さん一人一人の学校生活や学習の様子を細かく丁寧に見続けた、その頑張りを皆さんやお家の人に伝えたいという思いをもって通知表を作りました。お家の人と一緒に読んで、頑張った1学期を振り返ってください。

もしも、もっと頑張らしましょうね。2学期は努力してください。とコメントがあったら、それは、もっと力を発揮できるよ。まだ可能性をもっているよ。と担任の先生からの励ましの言葉です。頑張るチャンスをもたない訳ですから、2学期の頑張りを期待します。もちろん、良くできました。力をつけました。とコメントを貰っていたら、自分の成長を振り返り、更なる目標を考えてほしいと思います。

いずれにしても、明日から始まる37日間の夏休みの過ごし方が大切になります。一人一人がしっかりと通知表に書かれている言葉を受け止めて、夏休みの学習や生活に計画的、継続的に取り組み、2学期に繋げてください。「継続は力なり」です。

話は変わりますが、今、日本では大きな災害によって生活がめちゃくちゃになって困っている人がたくさんいます。皆さんもテレビなどで知っていると思いますが、西日本豪雨による被害です。家が流されたり、つぶされたりして避難している人や、家族を亡くしてしまった人の中には、皆さんと同じ小学生もたくさんいます。本当なら、皆さんと同じように、明日から始まる楽しい夏休みを心待ちにしていたことでしょう。気温が40度に迫る異常に暑い夏、ゲリラ豪雨や雷、台風や地震などによる災害は、いつ自分の身に降りかかってくるかわかりません。熱中症も交通事故も決して他人事ではありません。一番大切なのは、命を守るということです。かけがえのないたったひとつの命を守るために、よく考え、しっかり判断して、正しく行動することが大切になります。そのためにも、普段からきちんと学習し、規則正しい生活を送って、考える力・判断する力・行動する力を身に付けてほしいと思います。

それでは、8月27日には、あいおいっ子全員が心も体も一段とたくましくなって、元気な姿で2学期の始業式に臨めることを期待して、終業式の式辞とします。



## よい歯の子コンクールに参加

7月5日(木)、桐生市みどり市学校保健会が主催する「よい歯の子コンクール」に、相生小学校の代表として6年2組のA・RさんとK・Sさんが参加しました。会場は、桐生市歯科医師会館です。

ふたりは、歯科検診の際に、歯の健康状態や歯並び、手入れのしかたなどが評価され、学校代表に選ばれました。コンクールでは、優秀賞として表彰されました。これからもきれいで健康な歯を持ち続けてください。歯や目などの治療が済んでいない児童は、夏休み中に治療を済ませ、健康な身体で2学期を迎えてください。

